



第21回全国健康福祉祭かごしま大会 ねんりんピック鹿児島2008

平成20年10月25日(土)～28日(火)

かごしまで 元気・ふれ合い・ゆめ噴火



平成20年10月25日～28日の4日間、鹿児島県内各地で『第21回全国健康福祉祭かごしま大会ねんりんピック鹿児島2008』が開催されました。

ねんりんピックとは、60歳以上の方々を中心とした健康づくりや生きがいづくりの高揚、社会参加の促進を目的とした、スポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典で、大崎町では『囲碁交流大会』が開催され、各都道府県の予選を勝ち抜いた選手が全国各地から出場しました。

大会のオープニングには大崎幼稚園の園児が鼓笛隊として登場し、会場からは惜しめない拍手が鳴り響いていました。そのほか、プロ棋士による大盤解説や高校生クラブの和太鼓など様々なアトラクションが催され、観客席からはカメラのフラッシュが降りそそいでいました。

また、競技会場では、プロ棋士4人による指導碁コーナー、血圧や脳年齢、骨密度検査ができる健康増進コーナー、マッサージ体験コーナーなども設けられ、それぞれのコーナーにたくさんの人だかりができていました。



▲最高齢者賞 男性 沼山 助内さん(93歳) 青森県
女性 上原シズエさん(87歳) 北九州市



▲来年は北海道で開催!



▲豚汁の無料提供

